面影地区

面影地区まちづくり運営協議会

会 長	若松 博康	所在地	鳥取市桜谷 162-6
事務局長	森本 美也子	TEL/FAX	0857-24-9033 / 0857-24-9066
設立年月日	平成 21 年 4 月 1 日	Mail	cc-omokage@it.city.tottori.tottori.jp
世帯数	1,950 世帯	HP	http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/omokage-1
組織構成	総務部、環境美化部、人権防災安全部、健康福祉部、生涯学習部		

地域コミュニティ計画 『面影地区地域コミュニティ計画』

- 策定時期 平成 22 年 6 月 17 日
- ▶ 支援宣言 平成 22 年 12 月 10 日
- ▶ 目 標 「笑顔あふれるまち面影」を目指して
 - 1.生活環境の整備充実
 - 2.安全安心の防災対策と災害時の対応強化
 - 3.交通事故防止と防犯等の安全対策
 - 4.地域の健康増進と福祉の充実
 - 5.地域の歴史と伝統の継承

◆ 地域の課題

- 1 地域住民の高齢化と少子化が進んでいる。
- 2 役員人事等、町内会(15 町内会)の運営が困難。各種団体についても同様の状況が見られる。
- 3 コロナ禍で落ちた地域全体の連帯意識がなかなか戻ってこない。
- 4 面影山の歴史及び地域行事の伝承等の意識が低い。

◆ 主な活動内容

事業① 小中学生と地域住民の交流事業

まちづくり協議会・自治会・小中 PTA が中心となってこどもフェスティバル・面影山ウォークを開催し、世代間交流に取り組んでいる。

事業② 面影フェスティバルの開催

コロナ過でここ数年規模を小さくして行っていたが、以前のような子どもから高齢者まで誰もが楽しめる盛大な夏祭りを開催し、豊かな心と友情を育み、まちづくりの意識高揚に努めている。

事業③ 自主防災訓練等の実施

15町内会すべてに防災会が設置されており、毎年の地区防災訓練では多くの住民の参加のもと、避難所運営訓練等に取り組んでいる。また、非常食等の備蓄についても積極的に推進している。

◆ 今後の計画

令和7年度からの一括交付金制度の導入にむけて、組織の改変と事業の整理を行っている。今年度は、

- *新体制(新組織)で稼働する
- *各種事業内容は大きくかえない
- * 各事業の役割、仕事を分散する
- *活動資金の運用は現状のままで行う

上記の通り、現状の事業及び役割を継続し、新組織「まちづくり運営協議会」の役員が中心になり、次年度に向けて 事業の計画を検討していく。